

通信

NO. 158
2026年3月号

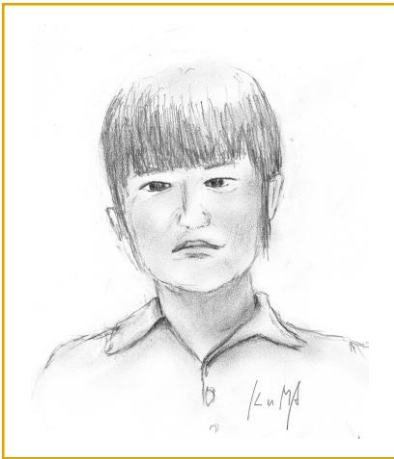
ビジネス総研株式会社

福岡市博多区博多駅前4丁目

33番11-702号

☎092-982-5177

今月の作品 モデルさん



チャーチル会博多では、毎月デッサン会を行っています。

このデッサン会には、大学で美術の選考をしている学生さんがモデルとして協力いただいている。

この日のモデルさんのスケッチ。

理をもって判断を

今月、給油した際、その価格（198円/1リットル）に改めて驚いた。

ホルムズ海峡をめぐる緊張が報じられ、ガソリン代などの高騰が続き、日々の生活の中で負担の重さを実感している人は少なくないと思います。

さらに、石油由来の製品にも遅からず影響がでるのでとの不安が

TOKYO タクシー



監督：山田 洋次

出演：倍賞千恵子

木村 拓哉

蒼井 優

迫田 孝也

2025年 松竹



映画大好きの
山ちゃん

日本でも公開し、大ヒットを記録したフランス映画「パリタクシー」。その原作を基に、名匠山田監督が、大都市東京を舞台に、ユーモアも大切に楽しく描き上げた作品。

物語は、個人タクシーの運転手・宇佐美浩二（木村）が85歳の乗客・高野すみれ（倍賞）を東京柴又から神奈川葉山におくり届けるまでを、彼女の人生を交差させながら展開します。

ラストに向けて、たった一日の旅が、やがて二人の心を、そして人生を大きく動かしていくことに…。

広がっています。

この、ガソリン代の高騰の原因として、イランによるホルムズ海峡封鎖といった「結果」の側面が大きく取り上げられ、その対応策として、政府の助成金と石油備蓄の放出による救済措置が報道され続けられています。

しかし、こうした事態がなぜ起きているのか、その原因については十分に議論されているようには思えません。それよりも、むしろ避けられているようにすら感じられます。

比較的弱い扱いにとどまっていると感じているのは、その背景として、アメリカが行った他国への一方的な爆撃や司法の手続を経ないまま要人を殺害したとされる行為です。

もしこれが事実であるならば、それは国際法の基本原則を大きく揺るがす重大な問題であり、それは国際法の原則に照らして厳しく検証されるべき問題です。

原因と結果の両方を見なければ

ば、問題の本質は見えてこないのではないのでしょうか。

また、日本政府の姿勢についても疑問を感じます。

わが国は「法の支配」と「平和主義」を掲げてきた国です。

だからこそ、国際法に疑義のある行為については、相手国がどこであれ、是々非々の立場から問題点を指摘する姿勢が求められているはずです。

高市首相は、訪米してのトランプ大統領との会談について、国会でも「外交上」として、一切、その内容を明らかにせず、これでは、一体会談で、何が語りあわれたのか、何を約束させられたのかとの不安がるのは当然です。

私たちの暮らしに直結する問題だからこそ、結果だけでなく、その原因となった行為についても冷静に検証し、感情や立場ではなく、「理」によってこそ判断する姿勢が、いま私たち一人ひとりにも求められているのではないのでしょうか。